

News Release

2017年3月8日
株式会社日立物流

道路を走る高速鉄道車両「見学プロジェクト」への協力

～ものづくりのまち 下松から 鉄道発祥の地 英国へ～

当社は、3月5日、下松市主催の英国都市間高速鉄道計画(Intercity Express Programme /以下、I E P)向け車両陸送見学プロジェクトに協力いたしました。当プロジェクト(見学会)は、通常、交通量の少ない夜間に行われているI E P向け車両の陸上輸送(陸送)を、日中に実施し、多くの方に「ものづくりのまち下松」であることを知っていただくことを目的に開催されたものです。

当日は、(株)日立製作所 笠戸事業所(山口県下松市)を14:00に出発し、徳山下松港第二埠頭までの片道・約4kmを陸送しました。観覧メインエリアである下松市市民運動場には、多数の見学者が集まり、間近で迫力ある車両を見た見学者からは驚きの声が上がったほか、車両を背景にした記念写真や動画を撮影される姿が見られました。

当社グループは、今後も地域コミュニティをはじめ、多様なステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、豊かな社会づくりに貢献してまいります。



△当社トレーラによる陸送



△輸送風景

<見学会の概要>

開催日	2017年3月5日
観覧エリア	下松市市民運動場周辺
輸送ルート	出発：(株)日立製作所 笠戸事業所 (山口県下松市) 終着：徳山下松港第二埠頭 (山口県下松市) ※片道・約4km (国道188号→県道366号徳山下松線→臨港道路)
主催	下松市
協力	下松警察署、(株)日立製作所 笠戸事業所、(株)日立物流 ほか